

アフリカ知的財産ニュースレター Vol. 120

◆ 目次

1. 主要トピック

ケニア

- ・ 自国の特産品の保護を目指すケニアが地理的表示法案に関する意見公募を終了

リビア

- ・ 新たな商標一括処理システムのオンライン公開によってリビアの電子公開システム構築に弾み

OAPI

- ・ 加盟国が実施する知財ベースの開発プロジェクトを対象とした融資プログラムを OAPI が導入

ウガンダ

- ・ ウガンダが著作権保護の強化を目的とした ARIPO カンパラ議定書の批准を協議

2. 他のトピック

文末を参照

◆ ニュース

1. 主要トピック

ケニア

- ・ 自国の特産品の保護を目指すケニアが地理的表示法案に関する意見公募を終了¹

ケニアが「2026 年地理的表示法案」(Geographical Indications Bill 2026) に関する意見公募を終了し、ケニアの特産品保護を目的とした法律の施行に向けて重要な節目を迎えた。この法案の趣旨は、農産物、伝統的工芸品、天然資源など、その品質、評判または特徴が地理的な原産地と深く結び

¹ <https://www.kipi.go.ke/public-forums-bill-aimed-protecting-unique-kenyan-products-conclude>

についている産品に関する知的財産権を保護することである。意見公募の終了を受けて、ケニア産業財産権機関（Kenya Industrial Property Institute）、投資貿易産業省（Ministry of Investments, Trade and Industry）および法務長官室（Office of the Attorney General）の職員らが会合を実施し、提出された意見書を精査して同法案に落とし込む作業を行った。こうして調整された法案はまず内閣に提出され、その後議会に上程されることになる。同法案が法律として施行された暁には、先住民の知識や文化遺産の保護が強化され、ケニアの産品の価値と社会的評価が高まり、国内市場と輸出市場の両方で事業機会が拡大するものと期待されている。

リビア

・ **新たな商標一括処理システムのオンライン公開によってリビアの電子公開システム構築に弾み^{2,3}**

リビア経済貿易省（Ministry of Economy and Trade）が2026年度電子版商標公報の第1号を刊行し、18か月以上の休刊期を経て商標の公開と商標関連の広報活動を再開した。今回発行された公報には、第55261号から第57597号までの商標出願が掲載されており、商業登記局（Commercial Registry Authority）のオンラインプラットフォーム（<https://td.eidc.gov.ly/>）を通じて閲覧可能である。

新たなシステムにより、公告日から30営業日以内に商標に対する異議申立書の電子提出が可能になった（提出から7営業日以内に異議申立の根拠となる関係書類を提出する必要がある）。商標手続の電子化構想は、商標行政の現代化とデジタル化を図り、知的財産保護を強化し、透明性を向上させ、事業環境や投資環境を国際標準に適合させることを目指す広範な取組の一環である。

OAPI

・ **加盟国が実施する知財ベースの開発プロジェクトを対象とした融資プログラムをOAPIが導入⁴**

2026年5月12日、カメルーン的首都ヤウンデ（Yaoundé）において、アフリカ知的財産機関（African Intellectual Property Organization；OAPI）は「知的財産に基づく構造的プロジェクト融資プログラム」（Funding Program for Structural Projects Based on Intellectual Property；PFPSPI）の発足を発表した。このプログラムは、OAPI加盟国の経済的・社会的発展の手段として知的財産を活用するイノベティブな構想を支援することを目的としている。OAPIの説明によれば、同プログラムの対象となるプロジェクトの要件は、国家的な開発優先課題に合致していること、大きな社会経済的利益を生じさせる可能性が証明されていること、知的財産資産（特許、商標、意匠、地理的表示、実用新案等）の開発と活用が盛り込まれていることである。プロジェクト案の募集対象はOAPI加盟国の一定の利害関係者（公的機関、地方自治体、研究機関、非政府組織、職能団体など）となっている。同

² <https://lana.gov.ly/post.php?id=357532&lang=ar&utm>

³ <https://oneworldip.com/libya-update-on-electronic-trademark-publication-system/>

⁴ <https://oapi.int/2026/05/12/programme-de-financement-des-projets-structurants-bases-sur-la-propriete-intellectuelle-pfpspi-2026/>

プログラムの適用を希望する者は、2026年7月6日までに加盟国(17か国)の国家連絡機関(National Liaison Structures ; SNLs)を通じて申請書を提出しなければならない。OAPIの言によれば、今回の融資プログラムの構想は、社会経済的発展の牽引力としての知的財産の振興を目指す取組の一環だという。

ウガンダ

・ウガンダが著作権保護の強化を目的としたARIPOカンパラ議定書の批准を協議⁵

ウガンダは、「ARIPOカンパラ議定書」(ARIPO Kampala Protocol)の批准について話し合うため利害関係者を招集した。カンパラ議定書は、アフリカ各地における著作権行政・エンフォースメント・商業化の強化を目的とした合意文書である。今回の協議の中心的な議題は、任意の著作権登録による恩恵(所有権の確認、使用許諾、国境を越えたエンフォースメントが改善される等)であった。また、広域的な著作権登録データベースに関する提案、クリエイティブ部門の投資と成長を支援する機会といった主題も、利害関係者による検討の対象となった。今回の協議は、カンパラ議定書の批准と国内での実施に向けたウガンダの歩みの中の一歩である。

2. 他のトピック

アフリカ全域

・アフリカでのイノベーションを推進するため知的財産制度の強化を提唱する利害関係者たち
<https://ursb.go.ug/2026/05/26/africa-pushes-for-stronger-intellectual-property-systems/> (2026年5月26日)

アルジェリア

・アルジェリア国家著作権・著作隣接権局(ONDA)がアルジェリアの図書館における文学的・芸術的著作物の保護を促進
<https://www.facebook.com/ONDADZOFFICIEL/posts/pfbid02UzcfSdWjuVYXjGTRkZJ2jMonyLjLKTv3sYzk7Z9JWSutEJg4fysXj97V9cFvUEjYI?rclid=h3cj2uKKchRA39Fx#a> (2026年5月5日)

・司法警察官を対象とした知的財産に関する研修プログラムにONDAが参加
<https://www.facebook.com/ONDADZOFFICIEL/posts/pfbid0yNkfwWyyv1XDcJotjxwEa3cPM7mMZhV5MPWYngoaAzsebz5bhNEsP1dHhh2KENpe7I?rclid=bYkgUREktwbuB8AQ#> (2026年5月11日)

・ジュネーブで開催されたWIPO著作権・著作隣接権常設委員会の第48回会合にONDA副局長のMehdi Delmi氏が副議長として参加
<https://www.facebook.com/ONDADZOFFICIEL/posts/pfbid02cuKE9oc8yKqDzosokBLLiHXWgXS1ByvsqXPM6feaYtQfoHDeU86mULFKaPaFkFbCl?rclid=Wg8OXUNiguttQ4UR#> (2026年5月19日)

⁵ <https://ursb.go.ug/2026/05/26/stakeholders-consultative-meeting-on-the-ratification-of-the-kampala-protocol/>

- ・ 2026 年の「世界知的財産の日」を祝うアルジェリアの式典の主題は知的財産とスポーツ・イノベーション

<https://www.wipo.int/en/web/office-algeria/w/news/2026/ip-day-2026-algeria-ip-empowering-sports-innovation> (2026 年 5 月 20 日)

- ・ 大学の知的財産ポリシーの実施を支援するためアルジェリアと WIPO が全国的な連続セミナーを始動

<https://www.wipo.int/en/web/office-algeria/w/news/2026/algeria-strengthens-ip-culture-universities-series-national-seminars> (2026 年 5 月 27 日)

ARIPO

- ・ 知的財産と経済発展に関する協議を進めるため ARIPO 長官がモザンビーク大統領と会談

<https://www.aripo.org/public/news/ARIPO+Director+General+Engages+President+Daniel+Chapo+During+High-Level+Mission+to+Mozambique-1779185939> (2026 年 5 月 18 日)

- ・ レットで開催された第 5 回知財庁長官級会議で注目された議題は AI とデジタル・トランスフォーメーション

https://www.linkedin.com/posts/hipoc2026-ugcPost-7462181682293411840-6Flz/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw (2026 年 5 月 18 日)

- ・ アフリカの農業イノベーションと食料安全保障の推進を図るため ARIPO とレットが植物品種保護に関するシンポジウムを主催

https://www.linkedin.com/posts/african-regional-intellectual-property-organization_plantvarietyprotection-arushaprotocol-foodsecurity-activity-7462869089854816256-FegT?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw&lipi=urn%3Ali%3Apage%3Ad_flagship3_company_posts%3BaszOuSmJsn%2BFM5Et%2BgwJ2Q%3D%3D (2026 年 5 月 20 日)

- ・ ARIPO のシンポジウムはアフリカの農業イノベーションと食料安全保障の促進剤として植物品種保護に注目

https://www.linkedin.com/posts/bemanya-twebaze-922255192_last-week-we-successfully-concluded-the-ugcPost-7465669325799186433-MlTW?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAABBHjSUBNe6s9vY5YuQjfDO8I9hJ34ephvQ (2026 年 5 月 28 日)

- ・ デジタル知的財産行政の推進を目指す ARIPO がオンラインサービスに関する啓発ワークショップをモザンビークで実施

<https://inventa.com/ip-news-insights/press-release/workshop-aripo-online-services-sensitization-mission> (2026 年 5 月 28 日)

ボツワナ

- ・ボツワナ企業知的財産庁（CIPA）と WIPO が研究者向けの知財上級講座を通じてボツワナのイノベーション能力を強化

https://www.linkedin.com/posts/companies-and-intellectual-property-authority-botswana_building-botswanas-innovation-capacity-activity-7458452414434582528-9Tun?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAABHJSUBNe6s9vY5YuQjfDO8I9hJ34ephvQ

(2026 年 5 月 8 日)

https://www.linkedin.com/posts/companies-and-intellectual-property-authority-botswana_building-botswanas-innovation-capacity-activity-7458452414434582528-9Tun?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw

(2026 年 5 月 14 日)

カーボベルデ

- ・カーボベルデ品質管理・知的財産庁（IGQPI）とブラジル産業財産庁（INPI）が知的財産能力の強化を目的とした協力協定に署名

<https://www.facebook.com/IGQPI/posts/pfbid02DGPjyA3fqAZaqDH2nqgSBwZMPDrvtPA11aM89SeeHuF18oM59u7H5S78HwZZe6nl?rdid=n1RmNtILJMiMxlwW#>

(2026 年 5 月 5 日)

エチオピア

- ・エチオピア知的財産庁（Ethiopian Intellectual Property Authority）と協力機関がエチオピア東部の都市ハラールの高齢者および障害者に居住施設 12 棟を提供

<https://www.facebook.com/eipa.gov.et/posts/pfbid02owc7hVFCgj4PYECmYkfBGPkzmy3FLaVWz4AtJ86ee1sDBTYHrQ9GxZXCHhh861pGI?rdid=10faElg6b606RIsV#>

(2026 年 5 月 26 日)

- ・エチオピア知的財産庁が知財部門強化のための制度改革について利害関係者と協議

<https://www.facebook.com/eipa.gov.et/posts/pfbid02evij22LsMxwyPCfsHb3p7ywBBckgnCKETDJAehtYb9HzBBHcf3XcnqZP4duLfv3MI?rdid=WxXCSP1naEYt0JS5#>

(2026 年 5 月 26 日)

- ・エチオピア知的財産庁とアダマ科学技術大学（Adama Science and Technology University）が協力協定を更新

<https://www.facebook.com/eipa.gov.et/posts/pfbid09dR26P3YF1L8Tc7F3CWwaB6woBY2N55LcnrdwyFkoEvxfzGtEvvwGhgVrKAefRfl?rdid=loLQPRVK9OIFxYSB#>

(2026 年 5 月 29 日)

ガーナ

- ・著名な知財コンサルタント Bnoskka 氏が毎年開催する「知的財産に関する年次後援会」の第 8 回をガーナが主催

<https://allafrica.com/stories/202605150486.html>

(2026 年 5 月 14 日)

ケニア

- ・ケニアの「国境管理・運用調整委員会」（Border Control and Operations Coordination Committee）の第 67 回総会にケニア模倣品取締機関（Anti-Counterfeit Authority）が参加

https://www.linkedin.com/posts/anticounterfeitauthority_earlier-this-morning-the-anti-counterfeit-activity-7455527871688720384-

ycl2/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw (2026 年 5 月 1 日)

・ 米国通商代表部の報告書が模倣品取引の影響が見られる市場に関する記述の中でケニアに言及

<https://www.kenyans.co.ke/news/123194-medicines-electronics-among-fake-products-flooding-kenyan-market-us-reveals> (2026 年 5 月 7 日)

・ 模倣品取締機関がケニア西部の都市キスムで価格にして 3,000 万ケニアシリング相当の模倣自動車部品を押収

<https://www.aca.go.ke/media-center/news-and-events/619-aca-seizes-ksh-30-million-worth-of-counterfeit-motor-vehicle-spares-in-kisumu-crackdown> (2026 年 5 月 7 日)

・ 模倣品取締機関が違法/模倣アルコール飲料取締りの取組について議会で報告

<https://www.aca.go.ke/media-center/news-and-events/622-aca-engages-parliament-on-efforts-to-curb-illicit-alcohol> (2026 年 5 月 8 日)

・ 複数の機関による合同チームがケニア西部の都市カカメガ (Kakamega) で模倣の疑いのある化学肥料 250 袋を押収

<https://www.aca.go.ke/media-center/news-and-events/621-250-bags-of-suspected-counterfeit-fertilizer-seized-in-kakamega-operation> (2026 年 5 月 8 日)

・ 模倣品取締機関と警察がナイロビ北西の都市モロ (Molo) の強制捜査の後続作戦として模倣の疑いのある動物飼料の取引ネットワークを捜査

<https://www.aca.go.ke/media-center/news-and-events/620-suspected-counterfeit-animal-feed-raises-growing-food-safety-concerns> (2026 年 5 月 8 日)

・ 模倣品取締機関がナイロビにおいて模倣の疑いのあるスマホ用ディスプレイ 40,000 点を押収

<https://www.aca.go.ke/media-center/news-and-events/625-buyer-beware-40-000-suspected-counterfeit-phone-screens-pulled-off-nairobi-market> (2026 年 5 月 11 日)

・ アフリカ全域のメディア関係者を集めて年に 1 度開催されるメディア・サミットにおいて模倣品取締機関が模倣行為は情報インテグリティや社会的信頼に関係していると強調

<https://www.aca.go.ke/media-center/news-and-events/626-media-urged-to-champion-authenticity-as-aca-highlights-link-between-counterfeiting-information-integrity> (2026 年 5 月 14 日)

・ TikTok がケニア国内で規約違反により動画 820,000 本を削除しアカウント 108,000 個を停止

<https://www.kenyans.co.ke/news/123561-tiktok-removes-over-820000-videos-kenya-bans-108000-accounts-safety-crackdown> (2026 年 5 月 19 日)

リベリア

・リベリア知財庁のトップがアフリカ知的財産界のリーダーに交じって知財制度における AI とデジタル・トランスフォーメーションについて協議

<https://allafrica.com/stories/202605190451.html> (2026 年 5 月 19 日)

・リベリアの小規模事業者の支援を目指すリベリア知的財産庁 (Liberia Intellectual Property Office) が国連工業開発機関 (United Nations Industrial Development Organization) とともにビジネスと知財管理を管理するクリニックを開設

<https://www.facebook.com/liberiaipo/posts/the-liberia-intellectual-property-office-lipo-in-partnership-with-the-united-nat/1288612366782819/>

<https://www.facebook.com/focusonliberiaTV/posts/big-announcementthe-liberia-intellectual-property-office-lipo-in-partnership-wit/1006352838567103/> (2026 年 5 月 25 日)

モロッコ

・アフリカ 14 か国からの参加者を対象にモロッコが開催した第 9 回知的財産研修プログラムが閉幕

<http://www.ompic.ma/fr/actualites/participation-de-14-pays-africains-dans-la-9e-edition-du-programme-de-formation-dans-la> (2026 年 5 月 25 日)

ナイジェリア

・WIPO が初めての「女子学生向け STEAM 知的財産ユースキャンプ」 (National IP Youth Camp for Girls in STEAM) をナイジェリアで開催

<https://www.wipo.int/en/web/office-nigeria/w/news/2026/innovation-sparks-at-wipo-s-first-national-ip-youth-camp-for-girls-in-steam-in-nigeria> (2026 年 5 月 4 日)

・ナイジェリア著作権委員会 (Nigerian Copyright Commission) がナイジェリア中西部の都市イロリン (Ilorin) で第 13~14 級の職員を対象とした能力開発ワークショップを開催

<https://www.facebook.com/copyright.gov.ng/posts/pfbid0ECnE5JobbQuyxJEihgtMmKPXpsQbTiXVxqo3aKfCPLqhzLGB2TRaAmeCn6y1AwPLI?rdid=PNzEILLBiID5R7sE#> (2026 年 5 月 6 日)

・WIPO ナイジェリア事務所がナイジェリアの知的財産とスポーツビジネスに関する上級セミナーを開催

<https://www.wipo.int/en/web/office-nigeria/w/news/2026/high-level-seminar-business-sport-nigeria> (2026 年 5 月 7 日)

・アフリカ最大級のエンターテインメントの祭典「Africa Magic Viewers' Choice Awards」においてラゴス州 (Lagos) 知事とナイジェリア著作権委員会が著作権侵害に対する対策強化を要請

<https://pointblanknews.com/pbn/news/gov-sanwo-olu-ncc-boss-seek-united-action-against-piracy/?fbclid=IwY2xjawRy7YBleHRuA2F1bQixMQBzcnRjBmFwcf9pZBAyMjIwMzkxNzg4MjAwODkyAA>

<https://www.beats-onit.com/2026/05/11/sanwo-olu-ncc-boss-sue-for-united-front-against-piracy-amvca-12th-edition/?fbclid=IwY2xjawRy7Yh1eHRuA2F1bQixMQBzcnRjBmFwcf9pZBAyMjIwMzkxNzg4MjAwODkyAAEeGedTOhJ6XRYiN47Fk3j>

[AV7bGLHVmz7AAnoKHmitpjabX3UNPB8VzR0jgVA_aem_jUder8fpdRhUmGOvn-zfqg](https://www.beats-onit.com/2026/05/11/sanwo-olu-ncc-boss-sue-for-united-front-against-piracy-amvca-12th-edition/?fbclid=IwY2xjawRy7Yh1eHRuA2F1bQixMQBzcnRjBmFwcf9pZBAyMjIwMzkxNzg4MjAwODkyAAEeGedTOhJ6XRYiN47Fk3j) (2026 年 5 月 11 日)

OAPI

- ・ 第 67 回 WIPO 加盟国総会臨時会合において OAPI が Daren Tang 事務局長の再選を祝福
https://www.linkedin.com/posts/oapi-linkedin_ompi-wipo-propriaeztaezintellectuelle-activity-7457414630903078912-JJ-F?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw&lipi=urn%3Ali%3Apage%3Ad_flagship3_company_posts%3BREGFCEBTEQa%2BwmbNzmgHw0g%3D%3D (2026 年 5 月 5 日)
- ・ OAPI と国連人口基金 (United Nations Population Fund) がイノベーションと知的財産を通じて女性の経済的地位の向上を推進
<https://oapi.int/2026/05/19/oapi-unfpa-renouveau-du-partenariat-strategique-pour-lautonomisation-des-femmes-et-la-valorisation-de-linnovation-feminine/>; https://www.linkedin.com/posts/oapi-linkedin_cameroun-propriaeztaezintellectuelle-activity-7462217418342375424-z-la/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw (2026 年 5 月 19 日)
- ・ マリの国民的な調味料ブランド「バラ・ムッソ」 (Bara Musso) の中央アフリカ進出にあたり OAPI が同ブランドのサクセスストーリーを強調
<https://oapi.int/2026/05/22/quand-la-propriete-industrielle-pi-propulse-lentrepreneuriat-la-marque-malienne-bara-muso-a-la-conquete-dun-nouveau-marche/>
https://www.linkedin.com/posts/oapi-linkedin_propriaeztaezindustrielle-croissanceentrepreneuriale-activity-7463311217047171074-Pps1?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAABBHjSUBNe6s9vY5YuQjfDO8l9Hj34epvQ (2026 年 5 月 22 日)
- ・ OAPI が第 4 回アフリカ地理的表示研修プログラムをコートジボワールで実施
<https://oapi.int/2026/05/28/formation-africaine-sur-les-indications-geographiques-africa-gi-training-4eme-edition/> (2026 年 5 月 28 日)
- ・ OAPI とガボン共和国が知的財産に関する協力強化の機会を模索
<https://oapi.int/2026/05/29/renforcement-des-liens-entre-le-gabon-et-loapi-une-audience-placee-sous-le-signe-de-la-fraternite/> (2026 年 5 月 29 日)
- ・ OAPI がイノベーション専門知識の強化を目指して特許エンジニアリング修士課程の第 3 期を開始
https://www.linkedin.com/posts/oapi-linkedin_brevets-innovation-oapi-activity-7466246760240144384-vj88?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw&lipi=urn%3Ali%3Apage%3Ad_flagship3_company_posts%3Bp0RKPo66QcmPhGoJ0L22vw%3D%3D (2026 年 5 月 30 日)
- ・ ガボンの高等弁務官が協力強化に関する対話のために OAPI を訪問
https://www.linkedin.com/posts/oapi-linkedin_gabon-cameroun-innovation-activity-7466111151764942848-de_j/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw (2026 年 5 月 30 日)

ルワンダ

- ・ イノベーション活動の拡大とともにルワンダの知的財産登録出願が大幅な伸びを記録

<https://allafrica.com/stories/202605070456.html> (2026 年 5 月 6 日)

南アフリカ

- ・南アフリカ軍の兵士がレソト国境付近で価格にして約 200 万ランド相当のデザイナーブランド模倣品を回収

<https://iol.co.za/the-star/news/2026-05-04-soldiers-seize-fake-designer-goods-sneakers-handbags-etc-worth-r2-million-near-ficksburg/> (2026 年 5 月 4 日)

タンザニア

- ・タンザニア営業登録・実施許諾局 (Business Registration and Licensing Agency) が高等裁判所の判事を対象として知的財産と創作物の保護に関する研修を実施

<https://www.facebook.com/brelatz/posts/pfbid02FkzQHhHquwLEp2jD2GLTdBdHUBJgC5JT3AqsW2XCAUZoCbAuf9SQDDgdAgATngWzI?rclid=znBrNm3csPUDkOzr#> (2026 年 5 月 11 日)

- ・営業登録・実施許諾局が軍事機関に対しイノベーションの登録と保護を進言

<https://www.facebook.com/brelatz/posts/pfbid02mp6d24emrXct92okjX9faHaqGR1z7zKU8vpvL88bAH5u7gsvi5ry1r5YjSAsATH8I?rclid=Nhn1MtloLyhEnxJz#> (2026 年 5 月 15 日)

- ・2026～2027 年の予算案発表にあたり営業登録・実施許諾局の実績と特許・商標登録件数の急成長を所管大臣が強調

<https://www.facebook.com/brelatz/posts/pfbid0DhCL64Q9sgnNopTt6V3BWXzkyUSRoM2HwpeonRTxZudtophHLmaEUZ48haJbYU8UI?rclid=gbUtLVbwuBktW5Gu#> (2026 年 5 月 22 日)

- ・営業登録・実施許諾局が強化されたオンライン登録システムを導入

<https://www.facebook.com/photo/?fbid=1499526788880001&set=a.295313202634705> (2026 年 5 月 27 日)

チュニジア

- ・チュニジア標準化・知的財産庁 (National Academy of Intellectual Property ; INNORPI) が知的財産と観光業に関するウェビナーを主催

https://www.linkedin.com/posts/innorpi-tunisie-12931a18a_formation-sur-la-propri%C3%A9t%C3%A9-intellectuelle-activity-7462469583183151104-j8k3?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAABBHjSUBNe6s9vY5YuQjfDO8I9hJ34ephvQ

https://www.linkedin.com/posts/innorpi-tunisie-12931a18a_pour-sinscrire-veuillez-remplir-le-formulaire-activity-7462775804586876929-GLjp?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAABBHjSUBNe6s9vY5YuQjfDO8I9hJ34ephvQ (2026 年 5 月 21 日)

- ・チュニジア標準化・知的財産庁 (INNORPI) が知的財産とイノベーションに関する 2026 年の研修計画を発表

https://www.linkedin.com/posts/innorpi-tunisie-12931a18a_online-flipbook-activity-7466064107901927426-bAYB/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw (2026 年 5 月 29 日)

ウガンダ

・ウガンダ登録サービス局（Uganda Registration Services Bureau ; URSB）が登録と知財関連サービスを扱う機関としてナグル・センター（Naguru Centre）を新設

<https://ursb.go.ug/2026/05/13/ursb-brings-services-closer-to-clients-with-new-naguru-service-centre/> (2026年5月13日)

・ウガンダ登録サービス局が地理的表示登録による伝統的な樹皮布（Bark Cloth）の保護を推進

<https://ursb.go.ug/2026/05/13/ursb-advances-protection-of-ugandas-traditional-bark-cloth/> (2026年5月13日)

・ウガンダ登録サービス局がビショップ・スチュアート大学（Bishop Stuart University）に技術イノベーション支援センター（Technology and Innovation Support Centre）を創設

<https://ursb.go.ug/2026/05/20/ursb-launches-innovation-hub-at-bishop-stuart-university/> (2026年5月20日)

・技術イノベーション支援センターの発足にあたり URSB 理事長はイノベーションの原動力となる大学を集結

<https://ursb.go.ug/2026/05/20/board-chairman-rallies-universities-to-drive-innovation-at-bishop-stuart-tisc-launch/> (2026年5月20日)

・ウガンダ登録サービス局がコンプライアンスと知的財産保護の強化を目指して全国的なモバイル機器追跡システムをサポート

<https://ursb.go.ug/2026/05/26/ursb-joins-ugandas-mobile-device-crackdown-here-is-why-it-matters-for-the-bureau/> (2026年5月26日)

ジンバブエ

・ジンバブエの消費者の67%が模倣品を購入していることが調査により判明

<https://www.newzimbabwe.com/67-of-zimbabweans-buying-counterfeit-goods-new-study-reveals/> (2026年5月5日)

[特許庁委託]

アフリカ知的財産ニュースレター Vol. 120

[著者]

KISCH IP

KISCH IP

[発行]

日本貿易振興機構 ドバイ事務所

JETRO
JAPAN EXTERNAL TRADE ORGANIZATION

2026年6月発行 禁無断転載

本ニュースレターは、KISCH IP が英語にて原文・日本語訳を作成し、JETRO ドバイ事務所がそのチェックと修正を施したものです。また、本ニュースレターは、作成の時点で入手している情報に基づくものであり、その後の法律改正等によって変わる場合があります。掲載した情報・コメントは著者及び当事務所の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものでないことを予めお断りします。なお、本ニュースレターの内容の無断での転載、再配信、掲示板への掲載等はお断りいたします。

また、JETRO は、ご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、提供した情報等の正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行なうようお願いいたします。

本文を通じて皆様に提供した情報の利用により、不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いかねます。